

令和6年度 通学路危険箇所_対策箇所図

▼舞戸小学校危険箇所 No.1 国道101号線（鳴戸）の五差路



▼舞戸小学校危険箇所 No.2 坂本の坂～坂本踏切



令和6年度 通学路危険箇所_対策箇所図

▼舞戸小学校危険箇所 No.3 JA～踏切～舞小北門



▼舞戸小学校危険箇所 No.4 マックスバリュー前横断歩道



令和6年度 通学路危険箇所_対策箇所図

▼舞戸小学校危険箇所 No.5 マエダストア前横断歩道（信号なし）



●信号のない横断歩道。児童が車と接触しそうになった事案あり。



【対策内容】

- ①坂道部分に融雪剤を散布している。（県道路管理者）
- ②R6年度中に取り組み実施。横断の意思疎通のため、運転手の顔を見るように児童への指導をお願いしたい。過去にラバーポール設置や樹木の切除など対応済。（警察）
信号設置は急坂の場合、設置基準が厳しいため難しい。車同士の事故はあるが、渋滞が原因であることが多い（警察）
- ③児童に左右の車を必ず確認するよう交通安全指導する。（学校）